

《2019 度鳥取県社会福祉士会 基礎研修 I の中間課題等のご案内》

事前課題 → 第1回集合研修 → 中間課題 → 第2回集合研修
(6月24日×切) (6月29日開催) (11月11日×切) (11月23日開催)

ねらい：社会福祉士としての自覚を促すとともに実践の基礎となる、価値・知識・技術について理解する

- 到達点：
1. 専門職が職能団体をもつ意義を知る
 2. 日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織と役割を知る
 3. 生涯研修制度を知る
 4. 社会福祉士共通基盤を知る
 5. 実践現場における社会福祉士の専門性をふまえた役割を知る
 6. 実践をふまえて社会福祉士が倫理綱領や行動規範をもつ意味を知る

研修内容

1 事前課題 2 第1回集合研修 終了しました。

3 中間課題 ×切：11月11日(月)

～ 課題① ～

《ねらい》 自らの現状と課題および所属組織における現状と課題について学び、今後の方向性を考察する

《テーマ》 所属先の社会福祉士の実践を知る

注) 組織に属していない、または所属組織に社会福祉士がいないため作成が困難な場合は課題②を3本とします。

《内 容》 ★レポート(1200字程度)

所属先におけるソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割について、現状を踏まえて考察する。自らの現状と課題及び組織における現状と課題についてまとめる。

～ 課題② ～

《ねらい》 所属組織とは異なる領域におけるソーシャルワーク実践の現状と課題について学ぶ

《テーマ》 所属先以外の社会福祉士の実践を知る

《内 容》 ★レポート(2400字程度 *領域は2カ所とし、1カ所1200字程度)

他領域におけるソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割を当会会員の講義から学ぶ。他領域の社会福祉士が抱えるソーシャルワーカーとしての現状と課題について考察しまとめる。

～ 課題③ ～

《ねらい》 倫理綱領と行動規範のつながり、社会福祉士が行動規範を持つ意味を知り実践に役立てる

《テーマ》 倫理綱領・行動規範の理解

《内容》 ★レポート（1項目1200字程度 合計2400字程度）
社会福祉士の倫理綱領と行動規範を読み、「行動規範のうち2項目を取り上げ自分の実践に照らし合わせて考える」

～ 課題④ ～

《ねらい》 社会福祉士の共通基盤について理解し、どの分野や立場においても必要な専門職の力量について理解する

《テーマ》 社会福祉士共通基盤の理解

《内容》 ★レポート（1200字程度）
基礎研修テキストを読み、「なぜ社会福祉士にとって共通基盤が必要か、あなたの実践に照らして書いてください」

4 第2回集合研修

《日時》 11月23日（土・祝） 9：30～16：30（受付9：00～）

《場所》 倉吉未来中心

《内容》 講義「社会福祉士の共通基盤の理解」
講義「倫理綱領・行動規範の理解」
演習「社会福祉士の倫理綱領の現場適用」

※集合研修終了後に基礎Ⅱ・Ⅲの受講生と合同で懇親会を行います。詳細については、9月ごろに案内させていただきます。